

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014 年 4 月～2015 年 3 月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP 等で公表  
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満  
たないもの、報告書が 2 年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧  
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 広島県立尾道北高等学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中高一貫教育  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

住所 〒722-0046  
広島県尾道市長江三丁目 7-1

E-mail : onomichikita-h@hiroshima-c.ed.jp

Website : http://www.onomichikita-h.hiroshima-c.ed.jp

児童生徒数：男子 271 名 女子 318 名 合計 589 名  
 児童・生徒の年齢 15 歳～18 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

## 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

### 1 ユネスコ委員会の活動

(1) 目的

ユネスコスクールに係る活動を通して、立場や考え方の違う人々を理解するとともに、相手を尊重しながら、協同的に課題を解決することができる態度を養う。

(2) 活動内容

- ① ハンガリーからの留学生との交流  
本校に短期留学している留学生との交流
- ② 書き損じはがきプロジェクトへの参加
- ③ 広島土砂災害の義援金募金活動

(3) 成果と課題

- ・自ら考え、計画し、行動することの大切さに気付いた。
- ・年度当初に1年を見通した計画を立てる必要がある。

### 2 2年次研修旅行におけるキャリア教育

(1) 期日：7月23日～26日

(2) 目的

東京方面への研修旅行で進路希望グループ別に企業、研究所、NPO等を訪問し、事前学習で学んできた内容や課題について、現場を実際に体験することによって学習の深化を図る。

(3) 内容

国際交流基金日本語国際センター、国際ボランティアNICE等訪問

(4) 成果と課題

- ・発展途上国を支援するために自分は何ができるのか考察するきっかけとなった。
- ・国際協力を推し進めるために“共に生きる”という意識を持つことの重要性について学んだ。

### 3 留学生による授業

(1) 期日：10月28日

(2) 目的：留学生からハンガリーについての紹介を聞くことにより、国際理解を深める。

(3) 内容：ハンガリーの文化・生活・教育について留学生から2年文系地理選択者への紹介

(4) 成果と課題

- ・同年代の留学生が講師となることにより、異文化に対する興味や関心を喚起することができた。

### 4 留学生との交流会

(1) 期日：10月28日

(2) 目的：留学生とユネスコ委員とが互いに文化を紹介し合うことで、国際理解を深める。

(3) 内容：留学生からハンガリー（文化・歴史等）についての紹介  
けん玉・ビンゴゲーム

(4) 成果と課題

留学生の話に対して、ユネスコ委員から活発に質問が出て、今まで遠い国であったハンガリーを身近に感じられるようになった。

## 5 ALTと地理の教員の合同授業

(1) 期日：2月6日

(2) 目的：アメリカ出身のALTによる授業を受けることにより、国際理解を深める。

(3) 内容：アメリカの農業、地誌分野（食文化、日本との関わりなど）について2年理系を対象にGoogle Earthを活用し、ALTと地理の教員の合同授業

(4) 成果と課題

地理の授業において取り扱う内容を、実際にその地域で生活していたALTに話をしてもらうことで異文化に対する興味や関心を喚起することができた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

■ 常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

■ 時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

その他（

）